

広 報

さ か い

CONTENTS

座談 人と人 心と心
“大切なもの”を
つなげていこう 2



坂井市の花・木・鳥
ユリ・サクラ・カモメ



座談

人と人 心と心 “大切なもの”を つなげていこう 5周年の坂井市 融和から発展・飛躍へ

平成23年4月22日(金)
坂井市役所 応接室

坂井市が誕生してから、はや5年。三国町、丸岡町、春江町、坂井町という個性豊かな町が一つになってできたこのまちは、坂本市長の指揮のもと、市民の幸せにむけた歩みを進めています。

今号では、坂井市の5年間を振り返りながら、これからのまちづくりに求められるものは何か、皆さんと一緒に考えます。



歴史や文化、豊かな自然、活力： このまちの誇りを再発見できた5年間。



坂本 憲男
坂井市長

昭和22年2月生まれ。趣味は、釣りとガーデニング。坂井市誕生に伴い行われた市長選挙で初当選、平成18年4月に初代・坂井市長に就任した。2期目の現在、「心」をキーワードにまちづくりを進めている。

係などいろんな仕事をしました。毎日何かしら新しい発見があります。先日は何気にかモシカを見かけて驚きました。

▼市長 この5年間を振り返ると、継体大王即位1500年に際してあらためて4つの町の歴史的なつながりを感じたし、全国植樹祭や産業フェアをとおして、豊かな自然や世界に誇れる技術・活力を再発見できました。市民の皆さんもきつと同じ気持ちだと思います。常に市民の融和を意識して

まちづくりを進めてきましたが、思った以上にそれが実現できていると感じています。

▼野村 竹田地区に住むようになって、人同士の関係の良さ、地区の人が本当によく言葉を交わすのに驚きました。僕の実家あたりでは、あいさつは隣の家の人とし、かしこいし、地区子ども会も僕が幼いころはあったけれど、今は崩壊してなくなっていました。それくらい人付き合いが希薄です。それに比べて竹田の人は逆です。

▼市長 皆さん、お集まりいただきありがとうございます。今日は、坂井市をよりよいふるさとにしていくなめのヒントを、皆さんと一緒に探りたいと思います。皆さんにとって、坂井市はどんなまちですか。

何層もの魅力があるまち。それが「坂井市」。

▼澤崎 私は、生まれも育ちも坂井市です。大学時代は神戸で、社会にでてからは東京やアメリカでの生活を経験しましたが、私にとって坂井市は、自然と「ここが自分の居場所」と思えるまちです。夕方、フラッと子どもの手を引いて夕日を見ながら和む。おいしい食材をいただく。今は、意識して求めなきゃそういうものを手にできない時代でもあるのに、ここには当たり前にそれがある。何でもないようなことだけど素晴らしい、人にとって大事なことだと思います。

▼三宅 とても楽しいまち。おなかも心も全て満たしてくれるまちです(笑)。ここで暮らすようになって18年ですが、空気や地盤からいつもエネルギーを感じています。「おいしい」「楽しい」がいくらでもあるのに、じつくり周りを見てみたら、まだまだ知らなかった歴史や文化が広がっている。表面的ではなく、何層もの魅力のあるまちだと思います。

▼野村 僕は、地域活動を学びたくて、このまちに来ました。4月から、竹田の住民になりきっています。

▼市長 初めての土地への不安はなかったですか。

▼野村 「緑のふるさと協力隊」は、自分の知らない地域に住民票を移して、1年間住民として暮らしながら地域活動を学ぶ事業です。僕自身は住宅街育ちなので、自然に囲まれた生活は、不安よりむしろ楽しみでした。ちょうど4月はしだれ桜まつりがあって、さつそくスタッフとして準備や店番、警備

やはり「自分って必要な人間なんだ」と誰もが思えることだと思っています。

▼三宅 ある目標に向かって一緒に行動しようというとき、仲間ができますよね。その中で、一人一人が何らかの役割を担うんです。そうすると、みんなで一つのことをやり終えたときに、一人一人に「やってよかった」「自分も役に立っている」という実感が湧くんです。すると、初めは受動的だった人も、今度は自分から動くようになってくる。自分のために何かをするのではなく、人のために行動するようになるんです。人って、誰かの役に立ったときにこそ喜びを感じるものなんじゃないか。そのことに、一人でも多くの人に気付いてほしいんです。

▼野村 しだれ桜まつりも、まち協の事業です。僕がこちらに来てすぐ準備が始まっ



Hiroaki Nomura
野村 太亮

神奈川県綾瀬市出身。平成23年度「緑のふるさと協力隊」として、4月から丸岡町竹田地区で生活している。都会では薄くなっている「人のつながり」を農村部で体感し、将来の夢（公務員）に役立てたいという22歳。

生活の中で、人と人とが自然に手を携え合っている。
“大切なもの”がここにはあると思いました。

たのですが、言われるまま手伝っただけなのに、地域の人は「助かるなあ」と心から喜んでくれました。来て日が浅い、まだ土地のことをよく知らない自分でも、地域の役に立っていると実感したんです。それって今まであまり感じたことのない、新鮮な感覚でした。地域の人のたちの笑顔を見ていて、皆さんに貢献できたことがすごく嬉しかったですね。

▼市長 いろんな活動とおして、一人でも多くの市民が充実感や生きがいを持っています。でも、坂井市は、地域同士でもっと切磋琢磨する

ちづくりの醍醐味だと思っし、心が通じ合う社会づくりにつながると思います。

もっと刺激し合おう。
坂井市が輝くために。

▼澤崎 市長が先ほどおっしゃったように、市民は十分交流しているし、融和は図られていると思います。いろんな合併事例を見てみると、各地域が一律均衡の支援を受けていて、何の特長もないというまちもあります。でも、坂井市は、地域同士でもっと切磋琢磨する

といいと思います。三国、丸岡、春江、坂井という地域自治区もそうだし、まち協もそう。観光資源を生かしたまち、自然を生かしたまち、暮らしの便利さを生かしたまちなど、住民主体でもっとメリハリを出していくと、住んでいても楽しいし、自分のまちを誇りに思えると思います。

▼市長 そうですね。歴史や伝統文化、産業基盤など、地域によって先人から引き継いでいる財産はいろいろです。それぞれの個性や価値観を生かして、地域がお



Toshifumi Sawazaki
澤崎 敏文

NPO法人ソーシャルネットさかい理事長として、坂井地域SNS「わいわいね」とさかい」の立ち上げに尽力。坂井市など県内自治体のまちづくりや大学連携をサポートしている。春江町在住の39歳。

本当の意味での「協働」が実現したとき
どこよりも“強いまち”になると思います。

ね。実は、しだれ桜まつりの準備に参加した帰り、僕が足をくじいてしまったんです。それを見ていたのはたった2人だったのに、次の日準備に行ったら誰もかもが知っていた。ツイッターより速いコミュニケーションというか（笑）、濃厚な人の交流があるまちなんだと思いました。

「協働を見直す。それぞれの『できること』。」

▼市長 坂井市は、協働のまちづくりを進めています。行政運営の指針『坂井市総合計画』の柱の一つに「住民とともに育むまちづくり」を掲げています。現在、23のまちづくり協議会を中心に、住民主体のまちづくりが行われています。

▼澤崎 「協働」の捉え方が、少しあやふやに感じます。協働は本来、行政だけ、市民だけでは解決できない地域の課題を、ともに助け合っ

に向かってみんなが心を合わせていくことだと思えます。でも、住民主体というながら行政主体で「協働」という言葉が使われすぎて、逆に手を取り合っている感じがしないというか、行政と市民が仕切られているように思えるのですが。

▼市長 まちづくり協議会は、行政では行き届かないきめ細やかな地域活動を進めるために立ち上げたもので、「協働」は、まちづくりの根幹だと思っています。市役所の職員も地域の一員ですし、ともに助け合ってまちづくりを進めるために

行政の枠を超えて、もっと地域活動に参加しなければいけませんね。

▼澤崎 市民だからできることがあるし、行政だからできることがある。それはみんなが自覚しています。その上で、行政の皆さんも一市民として一緒に活動しながらノウハウを生かせる

▼三宅 今、どのまち協も本当に頑張っていますよ。私は楽しいことが大好きで、地元でいろんなまちづくり活動を仕掛けています。その際何が大事かというと、



Saguri Miyake
三宅 小百合

元競艇選手。岡山県和気町で生まれ育ち、結婚後に夫の実家がある三国町へ。専業主婦として生活する傍ら、文化協議会や社会福祉協議会などのボランティア活動や、“楽しい”イベントを企画・提案しまちづくりを盛り上げている。

「自分が必要とされている」と実感すると
人のために行動したくなる。不思議なんですけどね。

■坂井市 これまでのあゆみ■	
平成18年	坂井市誕生 本庁・各総合支所で開庁式を開催（20日） 坂本市長初登庁（25日）
5月	新築移転した市立三国病院が診療を開始（6日）
7月	市誕生記念式典（15日）
8月	地域協議会が発足（8日）
11月	宮崎県延岡市との姉妹都市盟約調印式（22日）
平成19年	3月 市行政改革大綱を策定 19年度から「坂井市100の改革」に取り組むなど行政改革を本格化
4月	春江東小学校開校式（6日）
8月	市制1周年記念式典を開催 市民憲章・市の花・木・鳥を発表（15日）
10月	春江北保育所竣工式（29日） 坂中井越の国まん中物語最終章豊穠祭を開催（21日）

12月	「日本一短い手紙とかまぼこ板の絵の物語」コラボ展を市内で初開催（8日）
平成20年	3月 市総合計画を策定 坂井市商工会が誕生（1日） 今川節生誕100周年記念コンサートを開催（10日）
8月	三国高校が創立100周年記念式典を開催（4日）
10月	まちづくり協議会が市内23地区すべてで発足（25日） 一筆啓上賞の応募総数が100万通を突破
平成21年	6月 たけくらべ広場を坂井会場に第60回全国植樹祭2009ふくいを開催（7日）
平成22年	3月 竹田小学校・丸岡中学校竹田分校の休校式（21日） えちぜん鉄道三国港駅の改修を終え、落成式を開催（23日） 坂本市政2期目がスタート（19日）
4月	J・R丸岡駅の改修が完了、まちづくりの拠点へ（22日）
5月	竹田水車メロディーパークに、木製2連水車が完成（11日）
8月	第1回坂井市産業フェアを開催（19日）
9月	市の花・木・鳥のシンボルデザインが決定（15日）
平成23年	2月 竹田水車メロディーパークに、大型チャイムが完成（27日） 東尋坊観光交流センターがオープン（29日）



※1 140文字以内の「つぶやき」を入力し、それをみんなで共有するサービス。短く必要な内容だけを、比較的可成りリアルタイムで相手に伝えられるという点から、メールなどよりも気軽にコミュニケーションツールとして活用されている。



僕の実家は
アメリカ軍の基地が近いんです。
だから、地域の祭りといえば
外国人がいるのが普通でした。
竹田のしだれ桜も、
国内外からたくさんの人に
見に来てもらえるといいですね。（野村）

仕分けをする。区長さんは避難所を統括する。避難所生活を体験したりシミュレーションしたりすることも、今後は必要かと思っています。
▼三宅 避難所生活が長引けば長引くほど、何を「生きる力」にしていくな。訓練など定期的な備えも大事ですが、やはり人と人とのつながりが一番だと思います。安否確認も、一番頼れるのは地域の人なんです。東北の被災地の人たちは、避難するときも避難所に入ったあとも、顔見知りの存在に支えられたと言っていました。

た。地域の絆で「生きる場」が運営されているんですよ、ね、被災地はもちろん、被災地じゃなくても。
▼市長 やはり、普段からの地域の絆や連帯感が大切なんです。絆を太くしていくために、想定できない災害を意識して地域付き合いをするのではなく、何でもいから、普段から「楽しいこと」をとおして地域の人が集まって一緒に活動し続けることが必要です。まちは、「楽しい」を体感する場です。住む地域に「楽しい」があれば、人は誇りを持て

るし、心もきつと強くつながります。まちづくりの本来的な大きな目標は、いざというとき、自分自身、家族、そして地域の皆さんの命を守る力をつけることなんです。
心をつしっかり結ぼう。
人と人が支え合うまちへ。
▼野村 いいですね、坂井市って。
▼市長 災害対策はもちろん、環境への取り組みや青少年の育成、高齢者問題など、地域の中でいろんな課題を解決していくとき、人と人、心の強いつながりが大事な要素になります。皆さんがおっしゃるように、心のつながりを軸に、一人一人が地域の中でできることを考え、実践していくこと。それが、よりよい坂井市を築くことになるのだと思っています。
▼一同 坂井市の飛躍・発展が楽しみです。
▼市長 皆さんのご協力を今後ともよろしく願います。

「融和」から「発展・飛躍」へ 市制5周年記念式典を行います

坂井市5周年を記念し、「心」をキーワードに、式典をはじめとする記念事業を行います。【問】総務課 ☎50-3010

■記念式典■ 皆さんお誘いあわせの上、ぜひ会場にお越しください。

と き 5月29日(日) 13:30～

ところ ハートピア春江

内 容 ■坂井市の5年間を振り返るオープニング映像 ■「花・木・鳥」シンボルデザインの披露

■基調講演「日本再興と坂井市の心」(講師は、山谷えり子氏)※坂井市成人大学とタイアップして開催

■その他の記念事業(予定)■

■NHKラジオ公開録音「真打ち競演」(7月3日(日)) ■北前船日本海文化交流事業(8月)

■サクラ苗木の配布事業(11月)

ユリ・サクラ・カモメ 坂井市シンボルデザインをご活用ください

坂井市の象徴である「花(ユリ)・木(サクラ)・鳥(カモメ)」のデザインを募集し、応募のあった181点の中から選ばれたデザインです。皆さんに広く活用していただくための規定などをまとめた「デザインマニュアル」を作成しました。PRなどに、ぜひご利用ください。【問】総務課 ☎50-3010

■坂井市の花・木・鳥 シンボルデザインマニュアル■

使用開始日 23年6月1日(水)

マニュアル 市ホームページ (☎http://www.city.fukui-sakai.lg.jp)

または総務課でご覧いただけます。



坂井市の花・木・鳥
ユリ・サクラ・カモメ

▼三宅 3月に起きた巨大地震には、本当に胸が痛みます。そして、いろんなことに気付かされました。
▼市長 このたびの東日本大震災で亡くなられた方のご冥福をお祈りし、被災された皆さんに心からお見舞い申し上げます。
▼澤崎 有事のとき、情報がとても重要になります。今回の地震では、阪神淡路大震災のときより、随分スムーズに情報が流れたようです。むしろ、情報発信手段がありすぎて、変なデマなどもたくさん流れました。それ



どこに行っても、いつも
市民の笑顔が絶えない。
そんな坂井市を目指したい。

防災を考えたとき、ツイッターを使えるようになることは、一つの「防災教室」になると思いました。今回の地震でも、ツイッターとGPS(衛星利用測位システム)で場所が特定できたことで救出された人がいたそうです。また、コミュニケーションの必要性も感じました。「逃げてください」という瞬間的な情報発信は防災無線が便利だと思いますが、そのあとの長期にわたる地域の細やかな情報は、とっさに立ち上げられるコミュニケーション(FM)の方が便利です。手回しでケータイを充電できる機械とか、手回しで聞けるラジオが避難所に一台でもあれば、情報を得ることができます。停電で真っ暗になったとき、情報が無いということとは、何よりも怖いと思います。情報があれば、次取るべき行動を自分で判断できるし、必要以上に不安を感じなくてすむかもしれません。
▼市長 今回の地震で、これまでのいろんな常識が根

本的に覆されました。市では早速、ハザードマップの見直しに取り掛かりました。津波が来るか来ないかではなく、市民が安心できるよう、最低でも5メートルを想定したものと思っています。
▼澤崎 本当に怖いのは、時間がたつにつれて誰も災害を語らなくなるとのこと。例えば1年後、またまた復興していなくて、本当はそれから長い支援が必要なのに、意識が少しずつ薄れてしまうことです。いつまで被災地を手助けしていかどうか、行政の真価も

問われると思います。
▼三宅 避難所のあり方も、これからは変わっていくんじゃないでしょうか。
▼市長 おっしゃるとおりですね。災害は、無関心になるのが一番怖いんです。ありがたいことに、市内のまち協でそれぞれに、防災訓練など地域の安全安心に向けた活動が行われています。その中で、例えば「避難所訓練」などを取り入れることもいいかもしれません。地域の人は集団で避難をする。地元の職員は、毛布やろうそくなど救済物資の運搬や

互いに刺激し合ってまちおこしをしていけば、市全体が活気づく。それが、市の発展・飛躍につながるのではないのでしょうか。それぞれ有形無形の「宝物」に磨きをかけながら、未来へ受け渡していくって欲しいものです。先人たちの労苦にも、感謝したいですね。
究極の目標。
それは、まちづくりの先に。

を上手にコントロールする手立てを行政が持たないと、ともすれば暴動にもつながりかねません。
▼三宅 これからは、災害に対していろんな想定をしていくまちづくりが必要だと思えます。危機管理も、国が打ち出している以上のものを地域が打ち出していないと、市民はきつと安心できないと思うんです。

せめて、まちづくり活動を
ほめてもらえる場があると、
頑張る人はもっと増えると思う。(三宅)



融和は、個性をなくすことなく
お互いのいいところを認め合うこと。
それぞれのいいところを
伸ばしていけるといいですね。(澤崎)

※2 平成4年に制度化された超短波放送(FM放送)の一つ。放送エリアが市町村の区域などに限定されるため、災害や事故のような緊急情報や観光、健康・福祉の情報、タウン情報など、日常生活に密着した情報を素早く伝えることができる。

重 治の精神を表現 厳選された詩と芸術が融合 4月8日(金)～

「中野重治展」がONOメモリアルで開かれています。同展は、丸岡町出身の作家・中野重治の詩10編を大野市出身の詩人・正津勉さんが選出し、三国町出身のアートディレクター・戸田正寿さんが空間芸術として演出したもの。部屋一面の真っ白な壁面に詩がダイナミックに展示され、より心に訴えかけるものとなっています。同展は5月29日(日)まで。



▲まるで大きな本の中に飛び込んだような感覚の展示

喜 び、悲しみ、感動、etc… 会場に溢れた184編の「涙」 4月17日(日)

第8回新一筆啓上賞の「顕賞式」が、丸岡体育館で行われました。大賞の5編は、受賞者本人が自分の作品をそれぞれ読み上げたほか、選考委員の小屋等さんらが曲を付けて披露。作品に込められた「涙」に、出席者らは静かに耳を傾けていました。出席した約70人の受賞者の中には、被災地から参加した人も。賞状を受け取ると、会場から大きな拍手が沸きました。



▲大賞に選ばれた天池礼龍さん(石川県)ら5人を市長が表彰



▲則武三雄が初めて三国の地を踏んだ同駅の一角に、碑を設置

広 がる「文学館」の輪 10基目の文学碑を建立 4月16日(土)

坂井市商工会三国支部とみくに歴史を生かすまちづくり推進協議会は、三国町内に詩人・則武三雄と作家・多田裕計の碑を新たに配置しました。まち全体を一つの文学館に見立て、同町ゆかりの文豪の碑を配置する取り組み「三国詩歌文学館」の一環。今回の配置でその数は10基となり、三国港駅で行われた除幕式では、関係者が完成を祝いました。



▲県内外の作家たちから93のテントが出店。多彩な工芸品を買い求める客でにぎわったアートクラフトブース

恒 例のクラフトフェア 花に先駆け にぎやかに開催 4月16日(土)・17日(日)

竹田の里づくり協議会は、「竹田の里しだれ桜まつり」の呼び物として、恒例のクラフトフェアを開催しました。たけくらべ広場を会場に、木工工芸品やガラス細工などを販売する「アートクラフトブース」と、山菜おこわなど地元特産品をそろえた「食のブース」を設置。しだれ桜は開花前ながら、自慢の品や食を求める大勢の来場者でにぎわいました。

“明 るい日”を被災地に届けたい テーマが「明日」に決まる 4月12日(火)

「明日」とは明るい日。どんなに苦しくても必ずやってくる「明日」が明るくなれば一との願いを込めた第9回新一筆啓上賞のテーマが発表され、募集を開始しました。東日本大震災により、テーマを見直し、被災者のため「何ができるのか」を考え決定したもの。市長は「手紙で被災者を少しでも勇気づけたい」と語りました。募集は10月14日(金)まで。



▲明日に向かって2羽の鳥が羽ばたくように見立てたポスター



▲被災者に思いを込めて…ハタハタを丁寧に干す参加者ら

ハ タハタで元気を出して！ 三国の“匂”を被災地へ 4月2日(土)

東日本大震災で避難生活を送る人たちに三国の匂の魚を食べてもらおうと、同震災の被災者支援を行う「三国受け入れ手伝い隊」が、三国公民館でハタハタの加工作業を行いました。メンバーや雄島小学校の児童ら約80人が協力。地元の漁師から無償で提供された2500匹を一夜干しや煮付けにし、応援メッセージとともに陸前高田市へ送りました。

城 下に訪れた“満開の春” 大勢の来場者でにぎわう 4月1日(金)～20日(水)

丸岡城桜まつりが、2日(土)・3日(日)を中心に開催され、大勢の観光客や家族連れが訪れました。城下の特設ステージでは多彩なイベントが繰り広げられたほか、愛嬌たっぷりの「城丸くん」も初登場し、会場を大いに盛り上げました。東日本大震災を受けての募金活動も行われ、甲冑をまとった「城主」が募金の協力を呼び掛けていました。



◀かわいらしい姿で、お客を呼び込む城丸くん



▲春の陽気に包まれ、お茶会を楽しむ家族連れ



▶城主が募った義援金は被災地へ



◀元気いっぱいのチアリーディングチーム「BLACKエンジェルス ANJELS」が会場に華を添える



週1回の例会は、仲間との楽しい時間。OBの「シニアリーダー」も参加し、いつも和やかな雰囲気



▲昨年9月に行われた「坂井市産業フェア」にも参加。「叶い結び」の作り方を指南するなどし、来場者から好評を得た

楽しんで地域に貢献 面倒見のいい「先輩」たち

部

活動や宿題に追われる日常。その合間の貴重な時間を

1秒も無駄にすることなく、毎週のように地域に根ざした活動に取り組む中高生たち。それが「三国ジュニアリーダーズクラブ」だ。

同クラブは昭和55年に発足。メンバー一人一人が「ジュニアリーダー」として、ボランティア活動を行っている。主に町内の子ども会から依頼を受け、キャンプや祭りなどを手伝う。小学校の自然教室や公民館まつり、市の事業などにも積極的に協力し、地域活動をサポートする。

また、自主企画教室「ジュニアきつず」や研修会なども多く手がけ、子どもたち

三国ジュニアリーダーズクラブ



メンバー 18人
代表 岡本 日向さん(藤島高校1年)
コメント

「例会はいつも楽しいです。子どもを楽しませる企画をメンバーで話し合っています。興味がある人、いつでも見学OKです。ホームページもぜひご覧ください」

三国ジュニア 検索

「ふれんず」は坂井チャンネルでもご覧いただけます！
今回の内容は、5/15(日)～6/14(火)まで放送します。
お楽しみに！ 秘書広報課 ☎50-3012

に貴重な体験の場を提供。その活動は休日のみならず、平日の放課後に及ぶことも。見返りを求めない活動に打ち込める原動力を「みんなを笑顔にできる満足感。やり遂げたときの達成感。それが楽しくて」と話す、藤田唯さん(三国中3年)。学業との両立も「息抜きになるから」とさりり。「一つでも多くのレクリエーションを覚え、子どもたちをもっと楽しませたい」と目標を語る。

勉強のように、努力の分だけ順位や評価にすぐ結びつく活動ではないかもしれない。しかし、地域に溶け込み、広い世代と交流することで得られる「人間的な成長」は計り知れない。参加者の笑顔を糧に、「地域のお兄さんお姉さん」としての思いやりと、奉仕の精神を育んでいるグループだ。



▲「最大限のもてなしを」。レクリエーションの内容などについて例会で話し合うメンバー

万 一の山林火災に備えて 陸と空から消火訓練 4月27日(水)

火災防御体制の確立と地域住民の山火事予防意識の啓発を図ろうと、たけくらべ広場で「山林火災防ぎょ訓練」が行われました。消防署員や坂井森林組合員など約50人が参加。森林組合員が背負い式放水器具を使って初期消火を行う一方、消防車両と県の防災ヘリが出動し、地上と空から放水するなど被害を最小限に食い止める消火体制を確認しました。



▲山林で放水を行う消防署員

「観 光情報発信の拠点に」 “北の玄関口”が完成 4月29日(金)

市内の観光情報や休憩場所を提供する観光交流拠点施設「東尋坊観光交流センター」が東尋坊商店街に完成しました。同施設は東尋坊商店街の空き店舗を改装したもので、特産品展示コーナーや多目的ホールなどを設置。観光客を岩場へ導く道路も併せて改修したことで、同商店街全体の魅力を高めています。関係者ら40人が出席したオープニングセレモニーで市長は「心を込めたおもてなしで、積極的に市内の情報をPRしていきたい」と述べました。



▲海の幸・山の幸など、市内の特産品が一堂に並べられた館内



▲オープンを記念してのテーブルカット



▲重さ300kgもの舟みこしを担いで、力強く海を渡る男衆

豊 漁と海の安全を祈願 雄島が熱気で包まれる 4月20日(水)

千年以上の歴史があるといわれる雄島祭りが、三国町安島で行われました。地元の青年がまさかりで獅子退治をする「お神楽舞」の奉納に続き、「子供みこし」、「舟みこし」、「乙女みこし」が大湊神社を次々と出発し、地区内を練り歩きました。クライマックスは、舟みこしを担ぐ「男衆」の海渡り。「よいさー」の掛け声とともに、見事対岸まで渡りきりました。



▲東尋坊岩場までの道路には手すりやスロープが設けられ、安全にも配慮



▲廃ガラスを利用した波模様のカラー舗装で、商店街を美化



▲天井に吊り下げられたタペストリーで市内名所を紹介

まちの話題が満載の「フォーカス」は、市のホームページ(<http://www.city.fukui-sakai.lg.jp/>)からもご覧いただけます。ホームページでは“ホット”な話題を随時公開。また、上記以外の話題も紹介しています。

大阪の大学生が海岸清掃

4月6日



▲協力しながらごみを集める新入生ら

美しい海岸を取り戻そうと、大阪商業大学の新生による清掃奉仕活動が行われました。同大の新入生オリエンテーションの一環として実施されたもの。約1300人が春の日差しを浴びながら、漁網やビニール、木くずなどを拾い集め、約30分の作業で海岸はすっかりきれいに。参加した学生は「作業を通して、多くの仲間と会話ができて楽しかった。夏には海水浴で訪れたい」と汗をぬぐっていました。

鳴鹿小少年消防クラブが最高賞

4月22日



▲表彰旗と盾を手に受賞を報告

鳴鹿小学校少年消防クラブが平成22年度の「特に優良な少年消防クラブ」を受賞しました。同賞は、全国少年消防クラブ運営指導協議会が主催する表彰の最高賞。昭和57年の発足以来、定期的な防火教室や防災体験、他校との交歓会などクラブの長年にわたる活動が評価されての受賞です。沖嶋草太さんから6年生5人が市役所を訪れ、市長に受賞の喜びを報告するとともに、防火の決意を新たにしていました。



まちづくり基本条例(素案) パブリックコメントを募集

●問い合わせ まちづくり推進課 ☎50-3017

地 方分権の進展により、「自己責任」「自己決定」に基づいた自治体運営が求められる。市では、まちづくりへの基本的な理念とルールを市の最高規範と位置づける「まちづくり基本条例」を制定するため、素案に関する皆さんの意見を募集します。

提出方法
直接持参、郵送、ファクス、電子メールのいずれか意見を提出できる人
市内に在住または通勤、通学している人

提出先
まちづくり推進課
FAX 66-4837
✉ machizukuri@city.fukui-sakai.jp
〒919-0592
坂井市坂井町下新庄1-1

提出期限
6月13日(月)必着
※郵送は当日消印有効

条例素案は、まちづくり推進課や各総合支所地域振興課、各公民館で閲覧できます。閲覧場所に備え付け

積極的に意見をお寄せください



FROM 市長
**被災地の復興に
市として最大限の支援を**

市長定例記者会見が4月12日(火)に市多目的研修会施設で行われ、坂本市長は次のように述べました。

東日本大震災への対応について
東日本で未曾有の災害が発生し、被災された人たちに心からお見舞い申し上げます。

市では、被災地への支援として、地震発生後直ちに災害支援物資を仙台市に届け、その後も飲料水の発送を行いました。

さらに、被災地からの要請を受け、市の保健師1人を4月1日から6日まで派遣しました。今後は、被災地の自治体支援として、約2カ月間の職員派遣を予定しています。

また、被災者相談窓口を設置し、被災者の受け入れ態勢も整えました。現在、7家族34人・個人1人が市内に避難しています。



▲被災地へ向かう救援物資輸送トラック (3月13日)

**竹田地区に
若者の活力を注入**
人口減少や高齢化の進む中山間地域の農村集落に、都市部の人材を1年間派遣する事業「緑のふるさと協力隊」として、神奈川県綾瀬市の野村太亮さんを委嘱しました。

今後1年間、竹田地区の人たちと交流を図り、農業などに従事することで、同地区の活性化につながることを期待しています。



昭和56年5月31日以前に着工した木造住宅の 耐震診断と補強プラン作成を補助

●問い合わせ 都市計画課 ☎50-3052

地 震はいつ起きるか分かりません。被害を最小限にするためには住宅の耐震性の向上が必要です。市では、木造住宅の耐震診断や補強プランの作成を希望する人に、費用の一部を助成します。

補助の内容
①耐震診断にかかる費用
3万円のうち2万7,000円を補助 (個人負担3,000円)
②補強プラン作成にかかる費用
3万円のうち2万7,000円を補助 (個人負担3,000円)

ご注意ください
耐震診断を行う場合、補強プラン作成は同時申し込みとなり、個人負担は6,000円となります。耐震診断の結果、補強の必要のない場合は3,000円を返金します。

補強プランの作成のみを申し込む場合は、過去に市の助成を受けて行った耐震診断の報告書の写しが必要になります。

対象となる住宅
昭和56年5月31日以前に着工した、在来工法または枠組壁工法による一戸建ての木造住宅

募集件数
・耐震診断(一般診断法) 20件
・補強プラン作成 20件
※応募者多数の場合は抽選

申込方法
都市計画課または各総合支所地域振興課にある申込書に必要書類を添え、都市計画課まで提出(申込書は市ホームページからダウンロード可)

募集締切
5月31日(火)



補強プランを作成した人は 耐震改修補助が受けられます

●問い合わせ 都市計画課 ☎50-3052

補助の内容
耐震補強プランに基づく耐震改修工事に要する費用の3分の2以内(上限60万円)

募集件数
4件 ※応募者多数の場合は抽選

申込方法
都市計画課または各総合支所地域振興課にある申込書に必要書類を添え、都市計画課まで提出(申込書は市ホームページからダウンロード可)

募集締切
5月31日(火)

ご注意ください
改修工事の基となる耐震補強プランは、県木造住宅耐震促進協議会の判定を受けたものに限りま。また、補強工事と同時に行うリフォーム工事は、補助の対象となりません。



いつまでも健康であるために～2 75歳以上の人の、健診と人間ドック案内

●問い合わせ 健康長寿課 ☎50-3067

	集団健診	個別健診
健診場所	各地区公民館など ※詳しくは健康カレンダーをご覧ください	各医療機関 ※14ページ下部を参照
料金	無料(同時に胸部X線撮影を受ける場合は別途料金が必要)	
事前申し込み	不要	必要
その他	5月中旬に健診票を郵送します (三国地区の人は6月中旬)	電話で健康長寿課(☎50-3067)まで申し込み。申し込み後、受診券を郵送します

■医療機関名・健診の種別・個人負担金一覧

所在地	病院名	電話番号	1日ドック		2日ドック	
			男性	女性	男性	女性
三国	三国病院	☎82-0480	12,000	12,000	32,000	32,000
	宮崎病院	☎82-1002	12,000	12,000	30,000	30,000
丸岡	ヒガシ内科医院	☎66-1054	11,500	11,000	—	—
	藤田神経内科医院	☎67-1120	9,500	9,500	—	—
春江	春江病院	☎51-0029	13,000	13,000	30,000	30,000
福井	福井総合クリニック	☎25-8260	11,000	12,500	—	—
	済生会病院	☎28-8513	13,365	13,365	※1 31,315	※1 34,315
	労働衛生センター	☎25-2206	11,750	14,100	30,900	38,250
	福井赤十字病院	☎36-3667	13,155	16,305	35,100	35,100
	福井循環器病院	☎54-5660	13,050	16,200	35,100	35,100
	福井県立病院	☎57-2920	13,050	13,050	—	—
	光陽生協クリニック	☎24-3310	8,500	8,500	13,000	13,000
	福井厚生病院	☎41-7130	12,900	12,900	30,900	30,900

※1…宿泊がない「通い」コースです ※2…婦人科の検査を含むコースです



いつまでも健康であるために～3 歯科健診を受けましょう

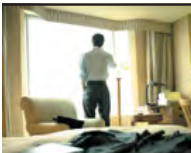
●問い合わせ 健康長寿課 ☎50-3067

【あなたの歯は大丈夫？】 次のチェック項目に一つでも該当する人は、歯科検診をお勧めします □口臭が気になる □熱いものや冷たいものがしみる □食べ物がよく歯に詰まる □歯磨きの時に出血がある □朝起きると口の中がネバネバする □最近1年間で一度も歯科医院に通っていない □家族に虫歯が多い	20歳以上の市民 内容 ・虫歯、歯周病、歯垢、歯石のチェック ・歯並びとかみ合わせのチェック
--	---

歯 科健診を基本健診と同時に実施を行います。

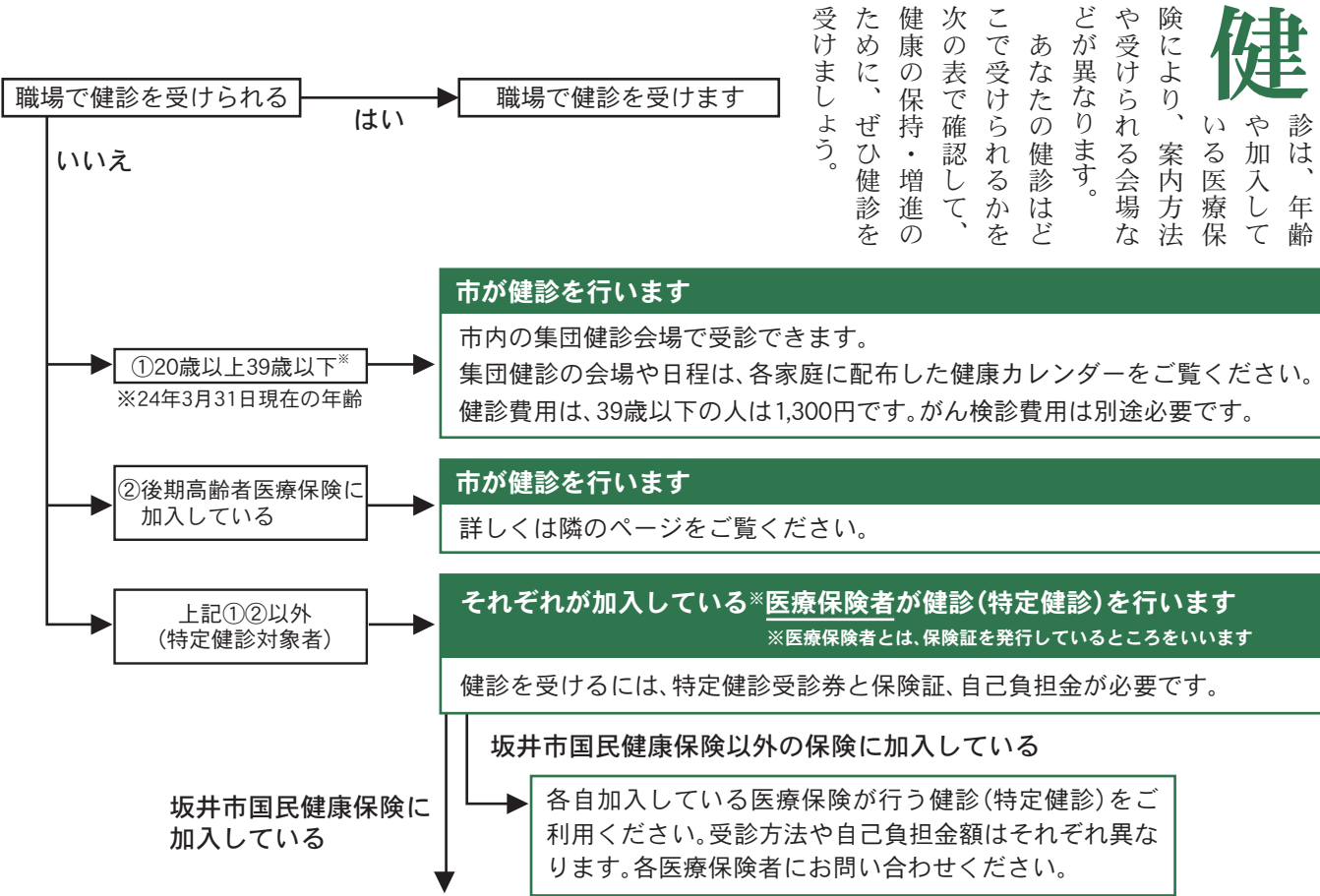
自分の歯の健康を守るため、ぜひ歯科健診を活用してください。加入している医療保険に関係なく、無料で受けられます。健診の日程については、健康カレンダーでご確認ください。

対象
20歳以上の市民



いつまでも健康であるために～1 健診を受けて健康な1年を送りましょう！

●問い合わせ 保険年金課 ☎50-3031



①～③のいずれかで健診を受けてください(重複して受診することはできません)		
① 集団健診 5月～11月に市内44会場で行います。 詳しくは健康カレンダーをご覧ください。	② 個別健診 下記をご覧ください。	③ 国民健康保険の人間ドック 実施機関や自己負担金、申込方法などは、「広報さかい4月号」13ページをご覧ください。

◆特定健診費用(集団・個別とも)は、40歳～64歳の人は1,300円、65歳～75歳までの人は500円です。
◆加入者には、特定健診受診券を郵送します。(丸岡・春江・坂井地区の人…5月上旬に郵送、三国地区の人…6月中旬に郵送)早く健診を受けるために特定健診受診券が必要な人は、電話で保険年金課に申し込んでください。各総合支所市民課窓口にお越しいただいた場合は、その場で交付できます。

◆希望するところを選び受診してください。受診の際には事前に医療機関に電話予約をしてください。市外の医療機関でも受診できます。詳しくは、保険年金課までお問い合わせください。

期 間 24年2月29日(水)まで

医療機関(市内)

荒井医院 ☎82-7703	大嶋医院 ☎82-6677	こしの医院 ☎81-6655	真田クリニック ☎82-0333	西野医院 ☎82-1392	藤井医院 ☎82-1113
宮崎病院 ☎82-1002	向坂内科医院 ☎81-2255	鷺田医院 ☎82-1230	東外科医院 ☎66-2228	荒川整形外科胃腸科 ☎66-0012	伊藤クリニック ☎66-1251
キムクリニック ☎67-3000	つばさ内科クリニック ☎63-5232	中瀬整形外科医院 ☎67-3777	ヒガシ内科医院 ☎66-1054	福岡内科クリニック ☎67-7111	藤田神経内科病院 ☎67-1120
大野内科消化器科医院 ☎51-8170	春日レディスクリニック ☎51-6080	春江病院 ☎51-0029	ライフクリニックはるさか ☎58-0180	ともだクリニック ☎66-6161	野村医院 ☎72-1839



コミュニティバス「ぐるっと坂井」 時刻とルートの一部変更(高棕西ルート、春江北部東部ルート)

● 問い合わせ 市民生活課 ☎50-3030

春江北部東部ルート(運行時刻の変更)

1便目
運行時刻を20分繰り上げ
(例: 7時5分→6時45分)

2便目
運行時刻を10分繰り上げ
(例: 10時50分→10時40分)

※3便目の運行時刻に変更はありません

現在

吉政西
高柳
北横地1区
北横地2区
福井信用金庫横地支店前
南横地1区
磯部新保2区
磯部新保1区
藤田神経内科病院前
新九頭竜2区
上安田
高柳東
高柳中
北横地
四ツ屋

変更前

吉政西
高柳
高柳中
高柳東
上安田
新九頭竜2区
藤田神経内科病院前
磯部新保1区
磯部新保2区
南横地1区
福井信用金庫横地支店前
北横地2区
北横地1区
北横地
四ツ屋

※緑色の区間がこれまでと逆周りになりました

高棕西ルート(運行経路と運行時刻の変更)

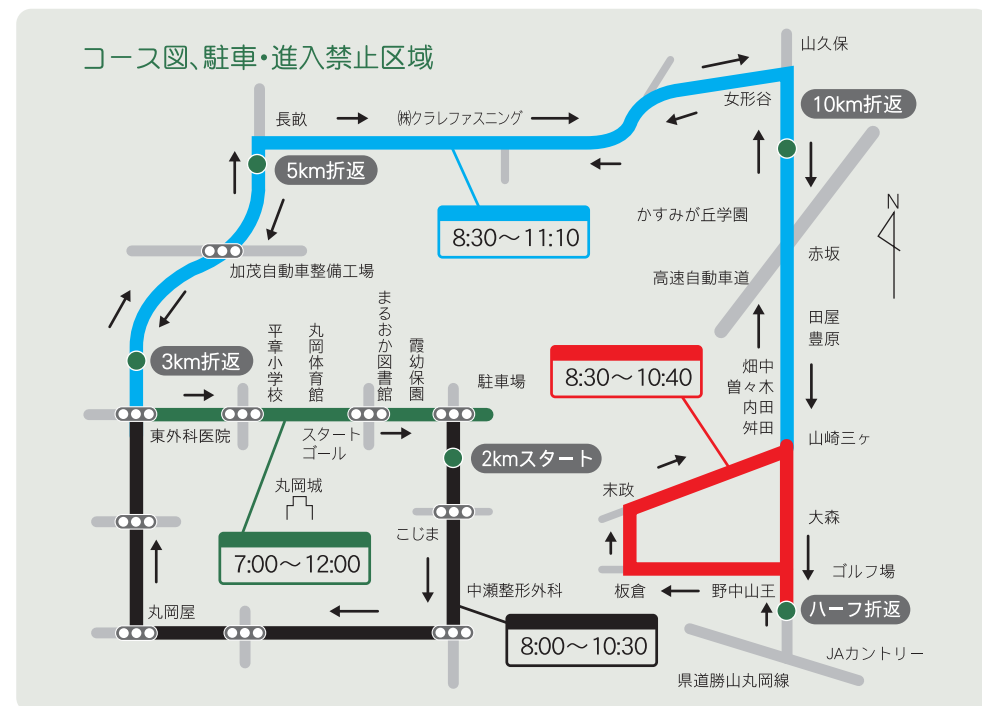
利便性の向上のため、市コミュニティバス「ぐるっと坂井」の一部ルートについて、運行経路と運行時刻を、5月9日(月)から次のとおり変更しました。

どちらのルートも上部が白のバスです



第6回坂井市古城マラソンに伴う 交通規制にご協力ください

● 問い合わせ (財)市体育協会 ☎68-0123



当日 日は選手通過に伴う交通規制を行います。係員の指示に従うなど、円滑な運営にご協力をお願いします。

また、マラソン中は、選手へのコース沿道からの温かい声援もお願いします。

規制時間 6月5日(日) 7時~12時

※場所により規制時間が異なります。左図を参照してください



23年度 市職員採用試験(前期)の概要について

● 問い合わせ 職員課 ☎50-3011

前期試験の受験資格

- 昭和56年4月2日から平成24年4月1日までに生まれた人
- 平成24年4月2日以降に生まれた人で、大学を卒業した人、または平成24年3月31日までに卒業見込みの人(いわゆる飛び級、飛び入学の人)
- 学芸員については、大学などで考古学を専攻し、学芸員の資格を有する人、または平成24年3月31日までに資格取得見込みの人

前期試験日程(予定)

試験申込書配布開始日	6月10日(金) ※職員課で配布
受付期間	6月15日(水)~29日(水)
第1次試験日	7月24日(日) ※試験会場は 福井工業大学
第2次試験日	8月下旬
最終合格発表日	9月中旬

試験区分

区分	業務内容
事務	広く一般行政事務に従事します
学芸員(考古学)	文化財発掘調査などの業務に従事します
土木	土木に関する専門的業務などに従事します

【先輩からのメッセージ】
地域のために働き、自分が成長できる喜びを共に感じましょう。

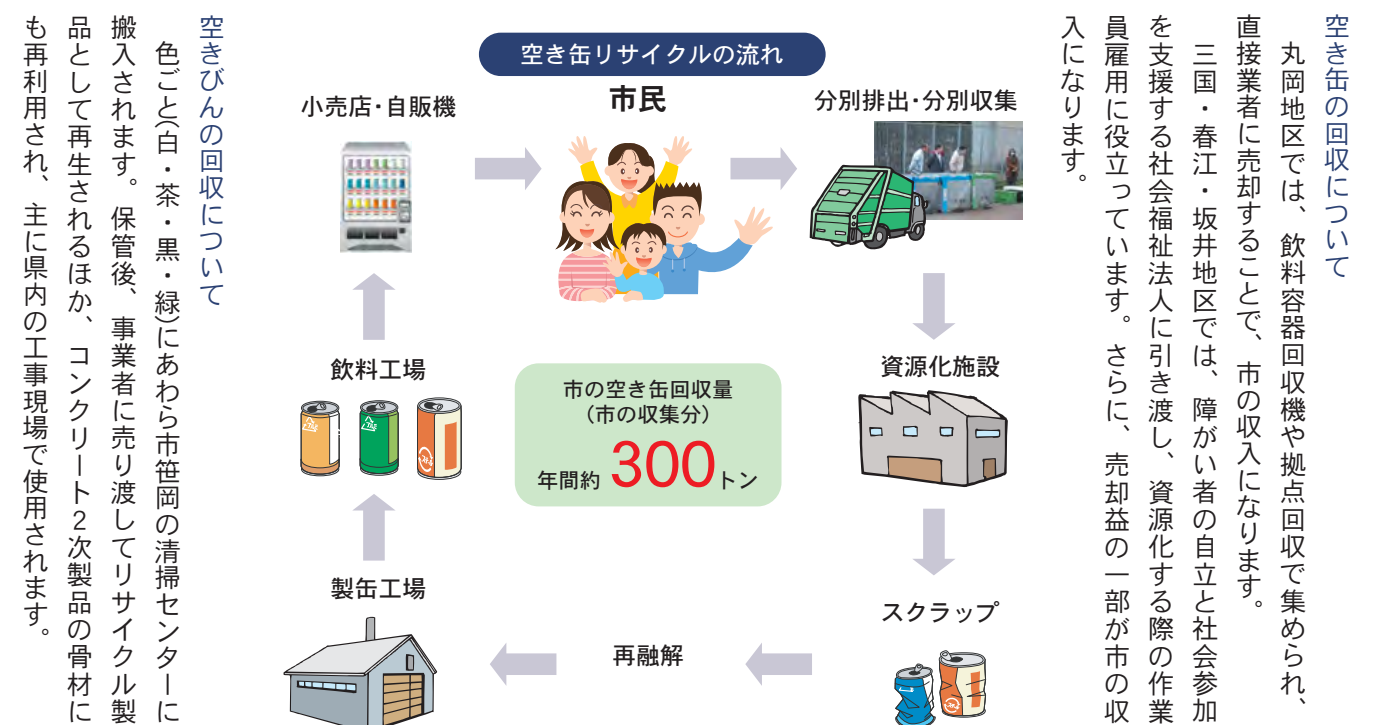
採用予定数や試験内容など詳しくは、広報さかい6月号でお知らせします。後期試験については、9月中旬ごろの実施を予定しています。

環境推進課 高橋新司主事 (21年度入庁)

みんなエコプロになろう

リサイクルの流れ②【空き缶・空きびん】

● 問い合わせ 環境推進課 ☎50-3032



お知らせ

information

『消費者カクイズ』 抽選でエコグッズを進呈！

賢い消費生活を送るために、
楽しみながら知識を深めましょ
う。

■消費者カクイズ②■

Q 契約が成立しているものはい
くつありますか？

A 友達と一緒にパソコンを買い
に行く約束をした

イ 市の中心部に行くために電車
に乗った

ウ 大型電気店でパソコンについ
て店員に質問した

エ パソコンを買い、送ってもら
うことにしたがまだ届いてない

応募方法 官製はがきに、①答
え②郵便番号・住所
③氏名④年齢を書い
て、下記へ送付して
ください

応募締切 6月3日(金)

応募先 市民生活課

〒919-0592 坂井町下新庄1-1

※4月号の答え…ア

問 市民生活課 ☎50-3030

有害鳥獣捕獲を 実施します

猟銃を使った有害鳥獣の捕獲
を行います。当日午前7時まで
の農作業や散歩は控えるなど、事
故防止にご協力をお願いします。

地区	日時	問い合わせ
三国 (加戸)	5月21日(土) 5:00～7:00	三国総合支所 地域振興課 82-8904
丸岡	5月24日(火) 5:00～7:00	丸岡総合支所 地域振興課 68-0801

情報公開・個人情報保護制度 22年度の運用状況

情報公開制度は、8件の請求
があり、全部を開示したものが
7件、非開示が1件でした。個人
情報保護制度は、全部を開示し
たものが3件(開示請求3件)で
した。

開示請求以外でも、予算書な
どの閲覧や行政資料の提供依頼
などに応じました。

今後も積極的に情報公開し、
皆さんと一体となった市政の実
現を目指します。

問 総務課 ☎50-3010

松くい虫防除にご協力を

松くい虫の防除薬剤の地上散
布を実施します。通勤・通学区域
は、午前4時から6時30分までの
間に散布を行います。早朝の外
出は控えるなどご協力をお願い
します。

散布期間 5月23日(月)～

6月10日(金)

散布地区 ・三国町安島、崎地係
(県道・市道沿い)

・海浜自然公園内

・浜地海岸沿い

問 三国総合支所地域振興課

☎82-8904

図書館は蔵書点検のため 臨時休館します

図書館	休館期間
みくに	5月30日(月)
さかい	～6月3日(金)
まるおか	6月13日(月)～17日(金)
はるえ	6月20日(月)～24日(金)

問 まるおか図書館 ☎67-1500

シルバー人材センター 事務所を移転しました

市シルバー人材センターは各
支所を統合し、移転しました。

住 所 〒919-0413

春江町随応寺20-24-1

春江中小企業センター内

電話番号も変わりました。お間違いなく！

50-1350

問 市シルバー人材センター

☎50-1350 ☎50-1080

交通安全“おたすけコール” 運動実施中

保護を必要としている高齢者
や、酒に酔い道路上で危険行為
を行っている人などを見かけた
ら、すぐに連絡してください。

危ない！と思ったら、迷わず
兄さん 至 急 至 急

23-4949

あなたの思いやり通報が
交通事故を防ぎます

問 福井県警察本部 ☎22-2880

東日本大震災 労災保険の請求を受付中

東日本大震災により被災され
た労働者やそのご遺族は「労災
保険」による給付が受けられます。
詳しくは下記までお問い合わせ
ください。

■労災保険の請求

被災された労働者やご遺族が
請求してください。

■労災保険の認定手続

労働基準監督署が被災状況を
調査した後、認定します。

問 福井労働局労災補償課

☎22-2656

福井県眼鏡製造業 最低工賃改正のお知らせ

家内労働法に基づき、最低工
賃が改正されました。委託者は
最低工賃額以上の工賃を支払わ
なければなりません。

対 象 ねじ込み、ろう付け、粗
磨きに従事する家内労
働者とその委託者

最低工賃額

①ねじ込みの業務

部 位	材質	金額(1カ所)
丁番	金枠	3.5円
丁番を除く	(洋白除く)	3円

②ろう付けの業務

ブリッジとリム	洋白	13円
ブレースパーとリム		10円
ち(智)とリム		11円
よろいちとリム		13円
パッド足とリム		10円
丁番とテンプル		10円

③粗磨きの業務(一本につき)

テンプル	チタン	6円
------	-----	----

※詳しくは下記まで

問 福井労働局賃金室

☎22-2691

リサイクル

recycle information

ゆずります	ハロゲンヒーター、雄島小学校セーラー服と体 操服一式、三国中学校セーラー服一式、電気こた つ(50cm×50cm)、電気カーペット(2畳用)、プ ラスチック衣装ケース、大きい座布団2枚、電子 オルガン
ゆずってください	大石小学校制服(男子140cm以上)、(女子 140cm以上)、大石小学校体操服(夏、冬、140cm 以上)、大石小学校黄色の帽子(男女)、麻のカヤ、 戦前の布(ふとん地、ふろしき、着物、小布、ボロ)、 ピアノ、CDプレーヤー、大人用自転車、プランコ、 耕運機(家庭菜園用、ディーゼルエンジン)、小学 校高学年用自転車(女子用)、レコードの蓄音機、 トラクター(家庭菜園用)、小学校高学年用自転車、 木製机、小学校低学年用自転車(男子用)、段のひ な人形、電気蓄音機、ぜんまい式蓄音機、ミシン、 CDやレコード、各種ゲーム機、DVD、カセットテー プ、二人用ベビーカー、ベビー用カート、チャイ ルドシート(新生児～1才)、ベビーカー、ベビーベッ ド、人形用透明ケース(縦30cm横20cm高さ 30cm程度)、5・6歳児用自転車(男子用)、こいの ぼり(中)、エレクトーン、カラオケ道具一式(機械、 マイク)、丸岡南中学校の男子制服上下(冬160cm)

申込方法 電話で下記まで

※無償の品物のみ取り扱います

※掲載期間は3カ月(自動継続は
しません)

※品物の細かい指定はできません

※掲載品は掲載者が保管

問 市民生活課 ☎50-3030



しょうぶ 菖蒲の香りが町中に 山代温泉菖蒲湯まつり

一年の無病息
災を祈願し、菖
蒲みこしをかつ
ぐ若者たちがも
みあい勢いよく
温泉街を練り歩
きます。古くか
ら邪気を祓うと
伝わる菖蒲の香りが、町中に広
がります。



と き 6月4日(土)～5日(日)

ところ 山代温泉街

(加賀市山代温泉)

内 容 4日 入湯式祈願祭

入湯式

5日 山代音頭道流し

山代音頭輪踊り大会

問 山代温泉観光協会

☎0761-77-1144

食卓に
もう一品！

食生活改善推進員の かんたん料理レシピ



作り方

① ジャガイモは皮ごと水に入れ、ゆでる。

② ① がやわらかくなったら、ザルに上げ、少し冷
めたら薄皮をむく。

③ 鍋を温め、サラダ油(天ぷらの時ほど多くはい
らない)を入れてこげ目がつくくらいに揚げる。

④ 別の鍋に、③ のジャガイモを移しAを加えて、ザッ
と転がしながら煮詰めて出来上がり。

ジャガイモの揚げ煮



丸岡地区食生活改善推進員

栄養成分／1人分

エネルギー	117kcal
タンパク質	1.8g
脂質	3.4g
塩分	0.4g

材料／4人分

ジャガイモ(小)	16個
サラダ油	適量
砂糖	大さじ2
A 酒	大さじ2
みそ	大さじ1

ジャガイモは栄養抜群！

血圧、健胃、便秘・整腸、カゼ、疲労回復に効果あり

初夏が旬のジャガイモは汁物、煮物、揚げ物、サラダな
どいろいろなおかずの具材として幅広く使いやすい食材です。
ビタミンCやカリウムが多く、ヨーロッパでは、「大地のリ
ンゴ」と呼ばれ、健康野菜の代表格です。塩分を体外に運
び出し、血圧を下げるカリウムや腸の働きをよくする食物
繊維も含んでいます。加熱による栄養損失の少ないビタミ
ンCが傷ついた胃腸の粘膜を正常にしてくれるのは魅力的
です。

問 健康長寿課 ☎50-3067

募集

invite information

男女共同参画推進事業 「市民企画講座」を募集

自主的に企画して講座を開きませんか。市が活動を支援します。

対 象 市内を拠点に活動している団体、グループなど

募集件数 2企画程度

応募要件 ①男女共同参画推進を目的に企画した講座
②市民に広く呼び掛ける内容で3月末までに開催できるもの
③営利目的、宗教および政治の活動にあたらぬもの

支援内容 講師謝礼相当を助成(2万円上限)

応募方法 申請書(各総合支所地域振興課、春江女性の家、各公民館に備え付けのほか、市ホームページからも取得可)に必要事項を記入し、郵送または持参
※審査後、後日結果を通知します

申込締切 6月15日(水)

☎まちづくり推進課
☎50-3017

九頭竜川の 河川愛護モニターを募集

活動内容 ・河川の状況報告(月1回)
・モニター会議への参加(年1回)など

資 格 20歳以上で九頭竜川からおおむね5km以内に住んでいる人、または通勤や通学でそれに準ずる環境にある人

報 酬 月額4,580円(予定)
委嘱期間 7月1日(金)から1年間
申込締切 5月31日(火)

応募方法など詳しくは下記ホームページをご覧ください。

☎福井河川国道事務所
河川占用調整課 ☎35-2661
http://www.kkr.mlit.go.jp/fukui/

平和を仕事にしませんか 自衛官を募集しています

防衛省では、陸・海・空自衛官候補生を募集しています。

応募資格 24年4月1日現在で18歳以上27歳未満の男性

試験日 9月中旬

受付期間 年間を通じて受け付け
※詳しくは下記まで

☎自衛隊福井募集案内所
☎24-3702

タイチー＆健康体操で 元気な体に

タイチー(太極拳や気功の動きを取り入れた運動)や健康体操で、楽しく体を動かしましょう。

と き 毎週水曜日
14:00～14:50

ところ 春江体育館

対 象 50歳以上の男女

定 員 15人

受講料 4回2,000円

申込方法 下記まで電話
☎春江体育館 ☎51-4242

短期間で習得しよう 新体操＆野球教室

■子ども新体操教室

と き 5月12日～6月30日の
毎週木曜日
女子18:15～19:15
男子19:00～20:00

ところ 丸岡体育館競技場

受講料 4,000円(8回)

申込方法 下記まで電話

■大人の野球教室

と き 6月9日～30日の毎週
木曜日
19:30～20:30

ところ 丸岡運動公園グラウンド

受講料 4,000円(4回)

申込方法 下記まで電話
☎丸岡体育館 ☎66-8920

健康＆スポーツ教室に 参加しませんか

教室名	と き
キッズ 体操教室	毎週月・水曜日 17:30～18:20
脂肪燃焼 エアロビクス	毎週月曜日 19:30～20:20
ステップ台踏んで 脂肪燃焼教室	毎週水曜日 10:00～10:50
らくらく ヨガストレッチ	毎週水曜日 20:00～20:50
リズムDE 健康体操	毎週木曜日 13:00～13:50 毎週金曜日 10:00～10:50

ところ 丸岡体育館3階スタジオ

受講料 チケット制
※チケットは5枚で
3,000円

申込方法 下記まで電話

☎丸岡体育館 ☎66-8920

三国湊「帯のまち流し」 練習会に参加しませんか

9月の「帯のまち流し」を目標に、みんなで楽しく三国節踊りの練習をしませんか。初心者、男性大歓迎。「男踊り」の練習もあります。

と き 6月9日(木)
7月14日(木)
8月4日(木)
すべて19:30～21:00

ところ 三国公民館

申込方法 下記まで電話

※笛、三味線、唄の練習も毎月しています

☎三国公民館 ☎82-6400



▲昨年の様子

開催

event information

ご利用ください つどいの広場

利用は無料です。気軽にお越しください。

モミジ アソビ ビーノ サロン	場所	もみじ保育園 ☎67-6760
	利用日時	月～金曜日9:00～16:00 土曜日8:00～13:00 ※祝日、お盆、年末年始は休み
ハーツ きつず はるえ	対象	0～5歳程度の子どもとその保護者
	場所	ハーツはるえ ☎0120-453-415
利用日時	利用日時	月・水～日曜日 10:00～16:00 (金曜日のみ12:00～17:00) ※火・金曜日の午前中、祝日、お盆・年末年始は休み
	対象	0～3歳程度の子どもとその保護者

☎子育て支援課 ☎50-3042

普通救命講習会を開催

消防署では、AED(自動体外式除細動器)の使用方法を含めた心肺蘇生法と止血法が学べる普通救命講習会を定期的に行っています。受講料は無料です。

と き 5月22日(日)
9:00～12:00

ところ 嶺北芦原消防署
(あわら市国影13-8)

対 象 本市やあわら市に在住、通勤または通学する中学生以上の人

定 員 30人

申込方法 電話、FAX、メール

☎嶺北芦原消防署 ☎FAX78-4119
✉awara@reihoku-fd.jp

夜間エイズ相談・検査を 実施します

■夜間エイズ相談

6月1日から7日の「HIV検査普及週間」に合わせ、夜間のエイズ相談・検査を行います。検査は無料・匿名・予約不要で受けることができます。

と き 6月1日(水)
17:00～19:00

ところ 坂井健康福祉センター
(あわら市春宮2丁目21-17)

正確な結果を出すために、感染の可能性があった日から3カ月以上経過して検査することをお勧めします。

■定例検査・相談

検 査 第2・4水曜日
9:00～11:00

相 談 平日8:30～17:00

☎坂井健康福祉センター
☎73-0600

看護学生のための 就職相談会を開催

看護学生を対象に、就職相談会を開催します。相談会では、医療機関、社会福祉施設の求人担当者から個別に説明を受け、相談することができます。申し込みは不要ですので、当日会場にお越しください。

と き 6月4日(土)
12:30～16:30
(受付は16:00まで)

ところ 県看護協会
(福井市北四ツ居町601)

☎県看護協会・県ナースセンター
☎52-1857 ☎52-1858

SCTV 2011年7月24日アナログ放送終了せまる!!
デジタル見るならケーブルテレビ!
加入者の皆様へ:現在アナログHT(ホームターミナル)からデジタルSTB(セットトップボックス)への交換を受付中!
◎お申込み・お問合せはさかいケーブルテレビお客様センターまで
さかいケーブルテレビ
お客様センター
☎0120-05-5710
電話受付時間/AM9:00～PM10:00 窓口受付時間/AM9:00～PM8:00 [年中無休]
けーぶるちゃん。 けーぶるちゃん。

こちらは有料広告欄です



12月にお姉ちゃんになったよ
梗花ちゃん、だーい又キ
小藤 萌花ちゃん
(3歳・坂井町御油田)
父:正樹さん 母:友希代さん



2歳になりました。
お買い物ごっこが大好き。
荒井 湊羽ちゃん
(2歳・丸岡町儀間)
父:啓臣さん 母:裕子さん



声が大きな
ワンパ娘です♪
辻村 美由ちゃん
(1歳・丸岡町安田新)
父:修一さん 母:美歩さん



みんなと、やさしく、
イチゴがだいすきです！
増澤 龍哉ちゃん
(1歳・丸岡町安田新)
父:充洋さん 母:律子さん



日々の成長が
見られるので楽しみです。
これからはたくさん見せてね。
石川 昊ちゃん
(1歳・丸岡町松川)
父:博一さん 母:由美さん



まいにち
元気いっぱいです♪
尾山 諒ちゃん
(1歳・三国町緑ヶ丘5丁目)
父:忠司さん 母:尚恵さん

「みんなの掲示板」
「今月のハッピーバースデー」掲載希望者を募集
締め切りは、掲載希望月の前月5日まで。希
望者多数の場合は、掲載できない場合があります。
詳しくは秘書広報課まで。
問 秘書広報課 ☎50-3012

【今月の表紙】 ぜ～んぶ、ボクらのもの。



光る風。緑の葉っぱ。青
い空。澄んだ空気。おいし
いお水。大好きな家族。お
友達。真っ白なご飯。たく
さんの安らぎ。当たり前
のようで、当たり前じゃ
ない。奇跡のような幸せが、
ここにはある。
(丸岡町山竹田にて)

名 前	年齢	行政区
三国町／		
桐山 和子	78	下 錦
内田 とし子	86	下 台
榊 きよ子	96	仲 滝 谷
加藤 ついこ	88	喜 宝
齊藤 久枝	79	池 上
小西 キクヲ	94	新 保
小林 慶三	76	上 錦
畑田 コマノ	96	安 島
江端 ナツイ	88	川 崎
山口 花子	90	米 納 津
小西 義輝	70	安 島
杉本 信次	82	横 越
小江畑 ツバ子	90	安 島
東嶋 タマ子	89	南末広
湊 忠	91	宿
木谷 淑子	75	松ヶ下
山岸 利子	86	川 崎
岩永 節子	67	汐 見
初田 伸司	83	橋 本
片川 フカヲ	100	豎
井上 艶子	103	米ヶ脇
寺島 ヨシヲ	89	池 上
井上 哲未	79	楽 円
野崎 儀右エ門	81	油 屋
廣田 利雄	82	西今市
出蔵 妙	74	米 納 津
井上 ふじ子	101	油 屋
林 弘三	78	下 野
丸岡町／		
荒木 史子	76	上安田
岡松 昇	83	山竹田
田口 清隆	80	高 柳
西村 和夫	63	新九頭竜2区
金子 直治	64	女形谷
本田 甫	83	一本田福所
笠松 芳徳	75	一本田中

名 前	年齢	行政区
丸岡町／		
浅野 典隆	82	山竹田
坪川 薫	87	城 東
小原 てる子	87	女形谷
恩田 準英	91	一本田中
南部 義三郎	92	西瓜屋1の1
小林 高	78	新鳴鹿3丁目
春江町／		
小林 憲雄	71	西長田
二寺 百合子	87	高 江
春岡 徳源	73	中筋三ツ屋
前田 隆義	100	上小森
豊岡 カヅ	79	中筋大手
松井 次子	78	中筋大手
西畑 文枝	73	江留上大和
長谷川 昌夫	79	井 向
川畑 正則	84	江留下屋敷
岩田 良雄	86	正蓮花
井上 スズ子	78	江留上昭和
岡山 たか	98	江留上本町
南北 勉	97	中筋西
吉村 清一	84	江留中
高山 喜高	81	中 筋
佐藤 まさを	88	中 庄
西川 徳隆	77	江留中
坂井町／		
山田 豊潤	81	下兵庫
梅藤 榮子	86	清 永
吉田 唯子	87	長屋さくら台
溜池 つや子	84	長 屋
高岡 喜與一	82	新 庄
川崎 和昭	75	花の町1丁目
青池 英子	81	安 光
重森 ミヨ子	93	高 柳
黒川 傳	88	西
土田 信子	87	豊楽園

名前は全て人名漢字及び常用漢字で表記しています。

市の すがた

4月1日現在 ※（ ）内は前月比、前年比

人口	94,414人(－123、－285人)	男	45,729人(－ 68、－207人)
世帯数	29,657戸(+ 31、+178戸)	女	48,685人(－ 55、－ 78人)

全国各地にお花をお届けします

花キュービット

ふらわあ

TAKAKURA

坂井市春江町江留上昭和35
TEL・FAX 51-0545

お仏壇のお洗濯

70代(3尺間用) 7万円～
200代(6尺間用) 15万円～

施行前 ⇄ 施行後 仏壇専用12V配線を含みます

(株)サワザキ佛壇店 ☎66-6560
坂井市丸岡町高柳2-16(国道8号・Y & Yゴルフ隣)

こちらは有料広告欄です

高齢者のための パソコン講座

参加を希望する人は、各講座
の開始3日前までに、はがきま
たはFAX(講座名、氏名、住所、
電話番号、年齢、性別を記入)で
申し込んでください。

①ワード基礎

と き 6月3日(金)、8日(水)、
10日(金)、15日(水)
13:00～16:00

②エクセル基礎

と き 6月20日(月)、24日(金)、
27日(月)、29日(水)
13:00～16:00

ところ ①②とも高柳公民館

受講料 各講座4,500円

定 員 各講座20人

問 NPO法人いきいきITクラブ

道見 ☎66-0876 ☎67-8385

〒910-0246

丸岡町西瓜屋10-25

坂井将棋クラブ 土曜日将棋教室を募集中

将棋を覚えたい、強くなりた
い子の参加をお待ちしており
ます。

と き 毎週土曜日
13:00～17:00

ところ 兵庫公民館

受講料 1,500円(年会費)

対 象 市内の小学生

募集人数 3人

※見学は自由

問 坂井将棋クラブ 坂本

☎090-9767-2633

外国人のための 無料相談会

と き 5月22日(日)
13:00～16:00

ところ 春江中公民館

2階 図書室

対 象 外国人や外国人に関係
する人

相談者 福井県行政書士会

相談内容 在留資格、資格変更、
ビザ取得、雇用、結婚、
国籍取得など

問 インターナショナルさかい

嶋本 ☎080-1956-9493

※中国語で対応できます

外国人の皆さんへ 楽しく日本語を学びませんか

市内在住の外国人で日本語
を勉強したい人はご連絡くだ
さい。当会では優秀なスタッ
プをそろえて皆さんのニーズに
お応えします。

問 インターナショナルさかい

☎51-0434 ☎090-9443-1570

✉tednaka@mx2.fctv.ne.jp

第7回チャリティー おたまじゃくし歌謡発表会

子供太鼓や懐メロサウンド
も楽しめるカラオケ発表会を
聞きに来ませんか。

と き 5月22日(日)
12:30～

ところ 霞の郷多目的ホール

問 おたまじゃくしの会

代表 金崎 ☎66-1244

みんなの掲示板 The bulletin board of all

「ニーハオ」中国語講座 受講生募集

簡単なあいさつと自己紹介
などを中国語で話してみませ
んか。普段と少し違うことをす
ることにより、心身がリフレッ
シュします。まずは、講座へ足
を運んでみませんか。

と き 毎週木曜日
19:30～21:00

ところ 春江南公民館

問 平瀬 ☎090-7588-1337

高齢者盆栽会を 開催します

と き 5月28日(土)、29日(日)
9:00～17:00
(日曜日は16:00まで)

ところ 霞の郷

問 谷川 ☎66-7073

江戸の粋な噺 第6回春江大好き寄席

と き 5月21日(土)
開場14:30開演15:00

ところ ハートピア春江

出 演 柳亭小燕枝

五街道雲助

蜷気楼龍玉

三増れ紋

チケット 前売り2,000円

当 日2,500円

(全席自由)
※申し込みは下記まで

問 春江大好きプロジェクト

木川 ☎090-4323-3714

ハートピア春江 ☎51-8800

ボランティアを募集

内 容 <患者さまの>
ご案内、移動のお手伝いなど
お話し相手など

詳細はお尋ねください

春江病院

ボランティア窓口 担当 近藤
☎0776-51-0029(代表)
✉renkei@harue-hp.org

6月12日(日) いねす感謝祭 開催

農産物直売所「いねす市」 営業時間 7:00～18:00

坂井地域交流センター「いねす」 坂井地域交流センター「いねす」
坂井市坂井町蔵垣内 34-14-1 指定管理者 株式会社アイビックス
☎0776-72-7600 福井市下馬2丁目101

こちらは有料広告欄です



①市の東方に望む美しい山並み。人々の捉え方は変わっても、山は、昔も今も変わらないまなざしで私たちを見守り続けている②人里離れた山中に残る「豊原寺跡」は、市史跡にも指定されている③豊原寺跡で発掘された土師皿に、当時の暮らしぶりを垣間見る



敬い恐れ——自然に謙虚に生きた
先人たちの姿に思いをはせる——

私 たちが暮らす坂井平野。そこから東に目を向けると、高い山々を仰ぎ見ることが出来ます。

中でも、他より高く、晩秋から春先にかけて真っ白に雪化粧した秀麗な山容を見せてくれる白山連峰に目を引かれる人も多いでしょう。このような景観は、人間が生活を営み始める前から、ずっと続いてきたものです。

普 段私たちが何気なく見る風景を、昔の人々はどうのような思いで見ているのでしょうか。それを知るためのキーワードに「信仰」があります。

山を対象とした信仰は古く、「アニミズム」と呼ばれる自然信仰にまでさかのぼります。山への尊敬や恐れを発端としたこの信仰は、古代以降、修験道や仏教と密接なつながりをもつようになり、多くの山岳寺院が造られるようになりました。

その代表的な寺院に「豊原寺」があります。

豊 原寺は中世（13～16世紀）、多くの僧兵を抱え、越前において一大勢力を誇った寺院であり、白山信仰の拠点でもありました。過去に行った発掘調査では、古代から近世にかけての遺構や遺物が見つかっており、文献などの記録に残っている豊原寺の繁栄が裏付けられています。

現 代を生きる私たちにとって山といえば、登山・スキー・キャンプといった娯楽、もしくは林業などが思い浮かびますが、昔の人々にとっては、信仰の対象でもあったのです。

遠い昔から存在し続けてきた景観も、時代が移るとともに、人にとっての「意味」も変化してきました。このような目で山を見てみると、普段とはまた違ってみえるかもしれません。

純
な
旅



本当に誰かの力になれる人って
きっと
身の回りの一つ一つに
幸せを感じながら
けな気に
生きてる人なんだろうな。
(丸岡町山竹田)

編集後記

▼10数年ぶりに祭りで「あまちか」を飲みました。昔を思い出す懐かしい味……。けれど、市外の友人は「あまちか」を知らず。これって坂井市だけのもの？皆さんは分かりますよね、「あまちか」。(杉)

▼初めての取材は浜地海岸の清掃奉仕——大勢の学生がごみを拾い集め、あつという間に美しい海岸に。一人の力は微力でも、大勢集まれば大きな力になることを改めて実感しました。(充)

▼娘に「57歳」の同級生がいます。約40年前に高校を中退した「ようこちゃん」。「未知なことがいかに多いか知りたい」と、生花店を営みながら4度目で大学に合格した努力と向学心に脱帽です。(純)

平成23年5月12日

発行

坂井市

編集

秘書広報課

〒919-0592

福井県坂井市坂井町下新庄第1号1番地
TEL 0776-66-1500(代) FAX 0776-66-4837
URL <http://www.city.fukui-sakai.jp/>
E-mail kounou@city.fukui-sakai.jp